

詩人・三角みづ紀さん、音楽家・坂東美佳さんによる

朗読と音楽のイベント「詩を聴く、詩を唄う、詩を感じる」を開催

第22回萩原朔太郎賞を史上最年少受賞するなど、文学界だけでなく様々なジャンルで活躍中の三角みづ紀さんと、クラシックと電子音楽を背景に持つ多彩な音楽制作などを行っている坂東美佳さんによる、詩と音楽のコラボレーションパフォーマンスを行います。

桜の開花も近い休日に、ことばと音の響きがつくる温かく柔らかい空気をご堪能いただけます。

イベント「詩を聴く、詩を唄う、詩を感じる」

【日時】2016年3月20日（日）14:00～15:00 開場 13:30

【場所】千代田区役所1階＝区民ホール

【定員】100名（申込不要・立見可）参加費無料

【主催】千代田区読書振興センター（千代田図書館内）

■朗読

三角みづ紀（みすみみづき）さん／詩人

1981年鹿児島生まれ。大学在学中に詩の投稿をはじめ、第42回現代詩手帖賞受賞。第1詩集『オウバアキル』にて第10回中原中也賞を受賞。第2詩集『カナシヤル』で南日本文学賞と歷程新鋭賞を受賞。書評やエッセー執筆、ワークショップも行っている。朗読活動を精力的に続け、自身のユニットのCDを発表し、スロベニア国際詩祭やリトアニア国際詩祭に招聘される。第5詩集『隣人のいない部屋』で第22回萩原朔太郎賞を史上最年少受賞。近著に現代詩文庫206『三角みづ紀詩集』、第6詩集『舵を弾く』（思潮社）がある。

■演奏（ピアノなど）

坂東美佳（ばんどうみか）さん／音楽家

愛知県にて音楽家の両親のもとに生まれる。東京芸術大学音楽学部ピアノ科を卒業後、Berklee音楽院にてサウンドデザイン、ボーカルを学ぶ。2010年、帰国後からは自身の音楽活動を続ける傍ら、映像とのコラボレーションや、web、ゲーム等への楽曲提供を行っている。クラシックと電子音楽を背景に持ち、鍵盤楽器と倍音豊かな声を用いての演奏や楽曲制作を通して、人と人を繋ぐ音楽活動を行っている。

本件お問合せ先：千代田図書館 広報担当：坂巻 TEL 03-5211-4288

お客様お問合せ先：TEL 03-5211-4289・90／千代田区九段南1-2-1 千代田区役所9・10階

千代田区立図書館ホームページ <http://www.library.chiyoda.tokyo.jp/>